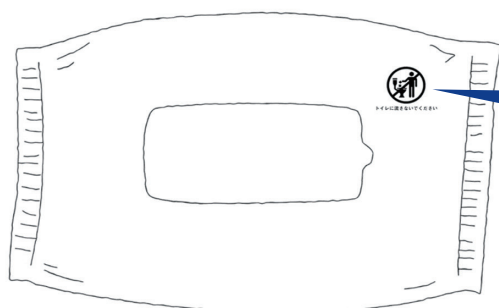


日衛連NEWS

Japan
Hygiene Products
Industry Association

発行 / (一社) 日本衛生材料工業連合会

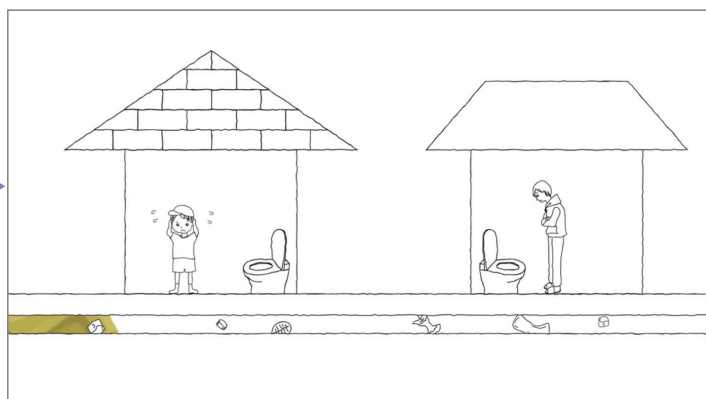


トイレに流さないでください

ウェットティッシュに表示されている このマーク、ご存知ですか。

トイレに流さないでください、ということを表し、トイレに流してはいけないウェットティッシュに、表示しています。

この表示があるウェットティッシュは、
使用後、トイレに流してしまうと
家庭のトイレを詰まらせたり、



多額の費用がかかる
大きな問題に!!



油や流してはいけない様々なものとともに公共下水道の配管やポンプを詰まらせてしまうこととなります。

一般的に市販されているほとんどのウェットティッシュは使用時に破れない様、水中でほぐれないシートを使用しています。トイレにそのようなシートを流してしまうと、トイレを詰まらせたり公共下水道の施設につまりなどのトラブルを発生させてしまいます。

ですから、当工業会の会員企業が製造販売する流してはいけないウェットティッシュはこのマークを表示しています。また会員でなくてもこの表示をお願いしております。



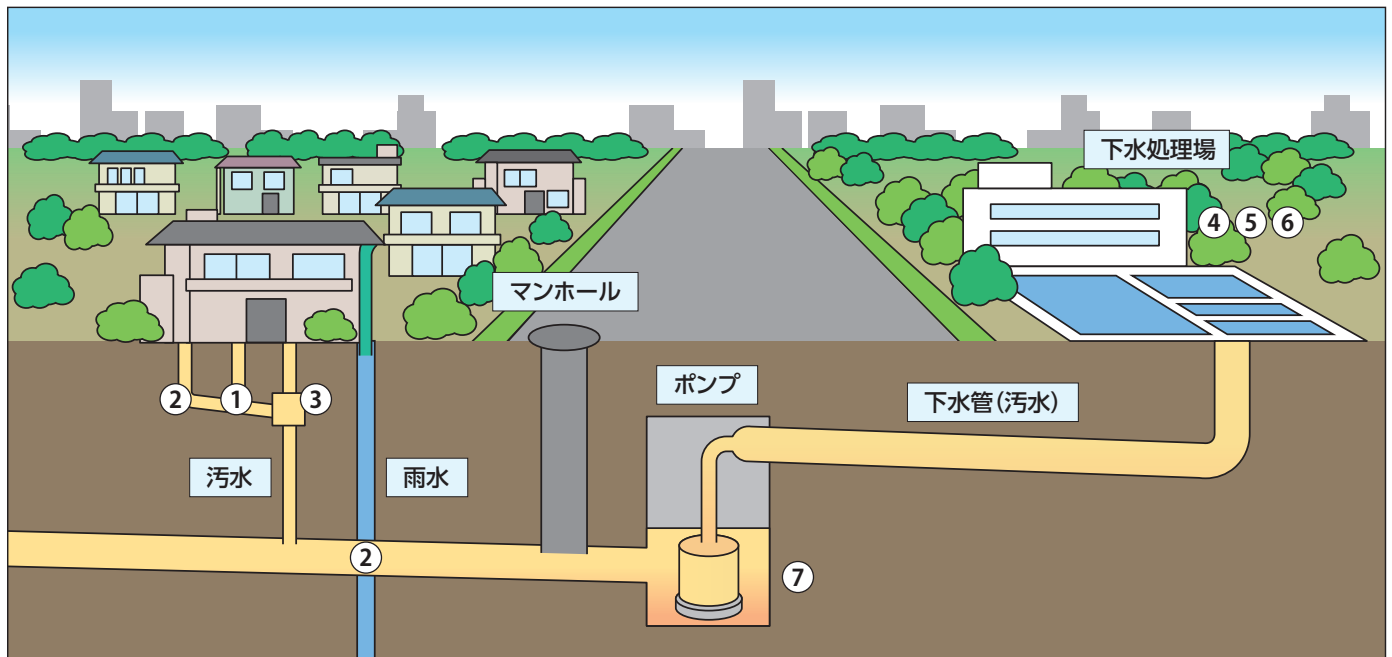
「トイレに流せます」は試験に適合した商品のみ標ぼう可能です！

使用後、トイレに流せるウェットティッシュは、「流せる」や「トイレに流せます」と記載しています。

「流せる」と標ぼうするには、7つの試験に適合することが必要です。
当工業会では7つの試験に合格した商品だけ記載することとしています。

試験法は、日本・欧州・米国のメーカーの団体が設定した共通の試験法(EDANA・INDA試験法第4版)とし、日本衛生材料工業連合会流せるウェットティッシュの自主基準として運用しています。

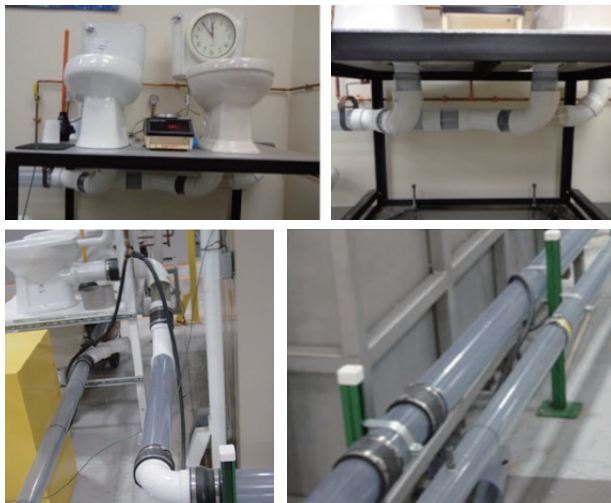
家庭のトイレから下水処理場までの排水の流れ(イメージ図)と実施している①～⑦の試験で確認しているところ



「7つの試験法」

- ①住宅内の配管をスムーズに流れるか
- ②ウエットシートが水中の流れでほぐれてバラバラになるか
- ③一部の家庭にある小型ポンプを詰まらせないか
- ④水中でウエットティッシュが沈むか
- ⑤好気性の微生物処理でウエットシートが分解してなくなるか
- ⑥嫌気性の微生物処理でウエットシートが分解してなくなるか
- ⑦公共下水道にある大型ポンプを詰まらせないか

①の試験



②の試験



④の試験



出典:(一社)日衛連、EDANA・INDA GD4

このようにトイレや下水道施設の中で、トラブルがないことの確認の他、環境への影響がないように確認することも含めてトイレに流せるか、どうか、の判断をしています。
この試験にパスしないウエットティッシュは、流せると標ぼうする事はできません。



このマークが付いているウエットティッシュは絶対にトイレに流さないでください。

環境への配慮をお願いします。動画もご覧ください。

(一社)日本衛生材料工業連合会のホームページの
環境動画リンク:

